

2040年頃までの展望

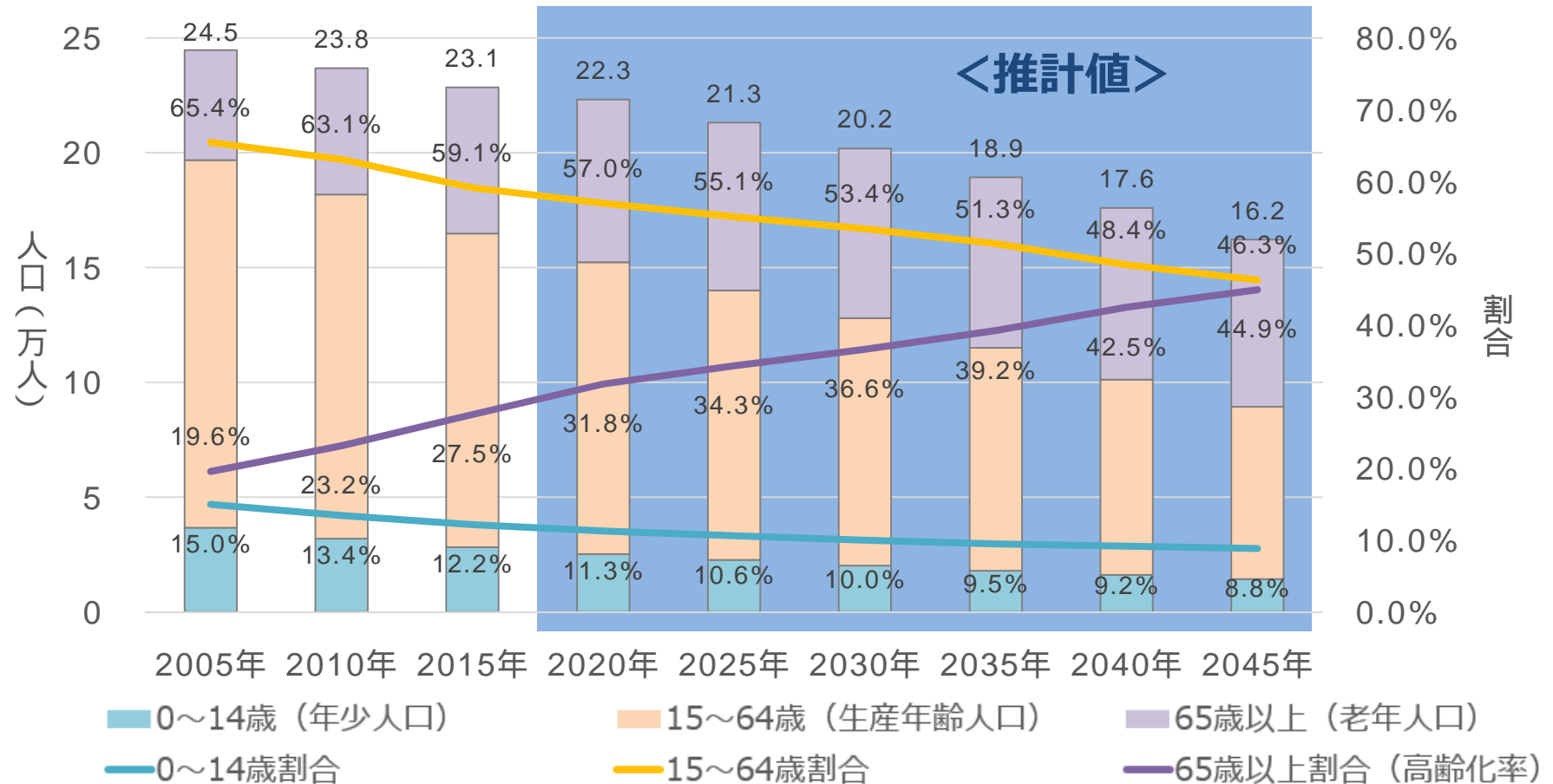


1. 少子高齢化・人口減少の進行

(1) 人口推計

人口の減少と超高齢化社会が、まちづくりを考える上での前提

国立社会保障・人口問題研究所の人口推計



出典) 実績 : 国勢調査

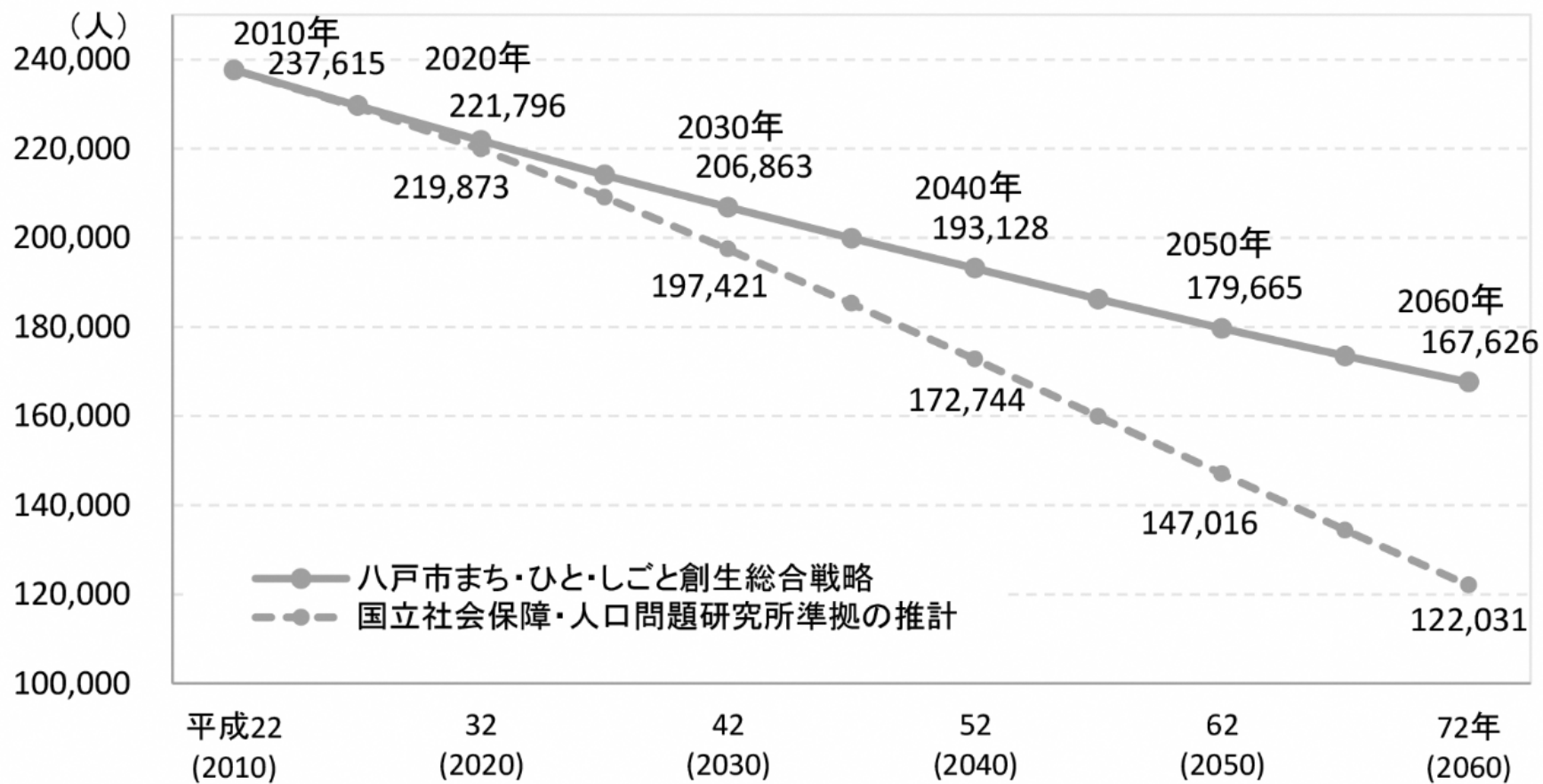
推計値 : 国立社会保障・人口問題研究所・2018年3月推計

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(1) 人口推計

八戸市人口ビジョンでは2060年の人口を16.8万人と予測

八戸市人口ビジョンの人口推計



出典) 八戸市人口ビジョン

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(1) 人口推計

<参考> 八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標 1 多様な就業機会を創出する

施策	主な個別施策
地域産業の成長・発展	<ul style="list-style-type: none">農水畜産業の競争力強化・生産の安定化等に向けた生産者への経営支援・新規就業者や後継者等の人材育成の充実・当市の地域特性を活かした生産基盤の整備促進・ブランド化や六次産業化などによる高付加価値化の促進 中小企業等の経営強化と企業の立地促進・産学官連携等による技術力強化や、コーディネーター活用等による企業間連携の促進・経営改善等に向けた相談体制の充実・経営の安定化や新事業活動等に対する資金面での支援・積極的な情報の受発信や奨励金制度の拡充などによる企業誘致の推進・立地企業の高度技術を軸とした新たな産業の創出・企業立地の受け皿となる基盤の整備 販路の拡大と八戸港の物流機能の強化・商談会や物産展への積極的な参加・出展による販路の拡大・地場製品の消費拡大による地産地消の促進・首都圏や海外でのセミナー開催などによる八戸港のポートセールスの推進・港湾施設の整備などによる八戸港の物流基盤の強化

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(1) 人口推計

＜参考＞ 八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標 1 多様な就業機会を創出する（続き）

施策	主な個別施策
雇用・起業・女性 活躍の促進	雇用・就業の支援 ・企業と求職者への情報提供を通じたマッチング支援 ・企業の人材育成や求職者の職業訓練に対する支援 起業の促進 ・情報提供やマーケティング支援等の充実による起業者の育成支援 ・中心商店街への新規出店などに対する資金面での支援 女性活躍の促進 ・結婚・出産・子育て期等における就業環境の改善 ・女性のキャリア・アップや就業に役立つスキル・アップ等の支援 ・地域や職場等、様々な場面での女性の活躍と積極的登用の促進

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(1) 人口推計

＜参考＞ 八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標 2 新しい人の流れをつくる

施策	主な個別施策
移住・人材還流・ 若者定着の促進	<ul style="list-style-type: none">移住・U I J ターンの促進・移住関連情報の整備と相談体制の充実・若者や子育て世代等を中心とした、大都市圏からのU I J ターンに対する支援・高等教育機関との連携や若者の地元定着の促進・高等教育機関との連携による地域づくりの推進・若者の地元定着率の向上や早期離職防止対策の推進・海洋科学研究の分野等における政府関係機関の一部機能移転の促進
アート・スポーツ・ 中心市街地活性化 による交流拡大	<ul style="list-style-type: none">アートのまちづくりの推進・文化芸術活動の拠点となる施設の整備・充実・地域資源の活用や市民参加によるアートプロジェクトの推進・地域スポーツの活性化・当市を活動拠点とするスポーツチームの応援活動の促進・地域スポーツチームや高等教育機関等との連携などを通じた、スポーツに親しむ環境整備と競技力の向上・中心市街地のにぎわい創出・再開発等による交流空間の整備や商店街の魅力向上・中心市街地の回遊性の向上や各種イベントの開催

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(1) 人口推計

＜参考＞ 八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標2 新しい人の流れをつくる（続き）

施策	主な個別施策
八戸ツーリズムの推進	<ul style="list-style-type: none">観光ブランドの強化と誘客の推進・観光地の施設整備などによる観光資源の充実・新たな観光コンテンツ・観光ルートの開発・各種コンベンションや研修旅行などの誘致・観光資源の活用や広域連携などを通じた効果的な観光PR観光客の受入態勢の整備・市民のおもてなし意識の醸成や市民ガイドの育成・外国語対応を含むわかりやすい案内標示や観光情報の充実・鉄道駅等と観光地を結ぶ二次交通の利便性向上

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(1) 人口推計

＜参考＞ 八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

施策	主な個別施策
安心して子どもを産み育てられる環境の充実	<ul style="list-style-type: none">結婚・出産の希望をかなえる施策の充実結婚を希望する若者に対する出会いの機会の支援健診や相談体制の充実など、出産環境の整備地域と連携した子育て支援の充実育児相談の充実や子育て情報の発信強化保育料軽減や医療費助成などの子育て家庭への経済的支援の拡充多様なニーズに対応した保育サービスの充実ワーク・ライフ・バランスの推進家庭・職場・地域における男女共同参画意識の醸成
地域と育む教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none">生きる力を育む教育の推進地域と連携した学校教育の推進による確かな学力と豊かな心の育成地域の歴史や産業などに対する理解の促進による郷土への誇りと愛着の育成特別な支援を必要とする子どもの療育と教育環境の充実本のまち八戸の推進幅広い世代の市民が本に親しむことができる機会や場の整備

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(1) 人口推計

＜参考＞ 八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる

施策	主な個別施策
地域における安心の確立	<ul style="list-style-type: none">健康寿命の延伸に向けた施策の充実・保健・医療・福祉の連携による総合的な健康づくり対策の推進・乳幼児の健やかな成長や成人の生活習慣病予防などの健康づくり活動の促進・高齢者の生きがいつくり・社会参加の促進・各種講座や相談等による専門的かつ実践的な介護・認知症予防の推進・権利擁護を必要とする人に対する相談体制の充実や市民後見活動の推進・地域や事業者等との連携による高齢者・障がい者等の見守り体制の強化質の高い医療環境の整備・ドクターカーの運行などの救急医療体制の充実・がん医療などの質の高い医療環境の整備・修学資金制度の充実などによる医療従事者の確保防災力の強化・公共施設等の耐震化推進・津波避難施設や避難所、避難道路等の整備の推進・防災訓練の充実などによる避難体制の強化・市民研修会の開催や小・中学校での防災教育などによる自助・共助の意識醸成・自主防災組織リーダーや防災士の育成など、地域の防災体制の強化

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(1) 人口推計

＜参考＞ 八戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標 4 住み続けたいまちをかたちづくる（続き）

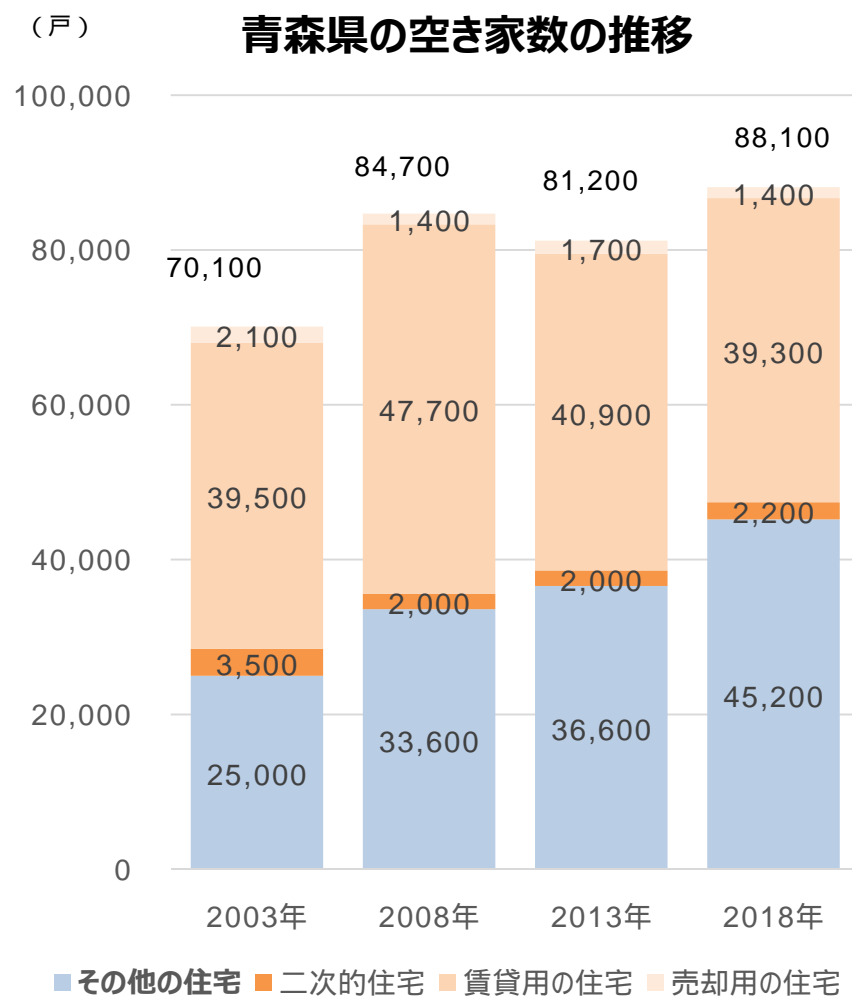
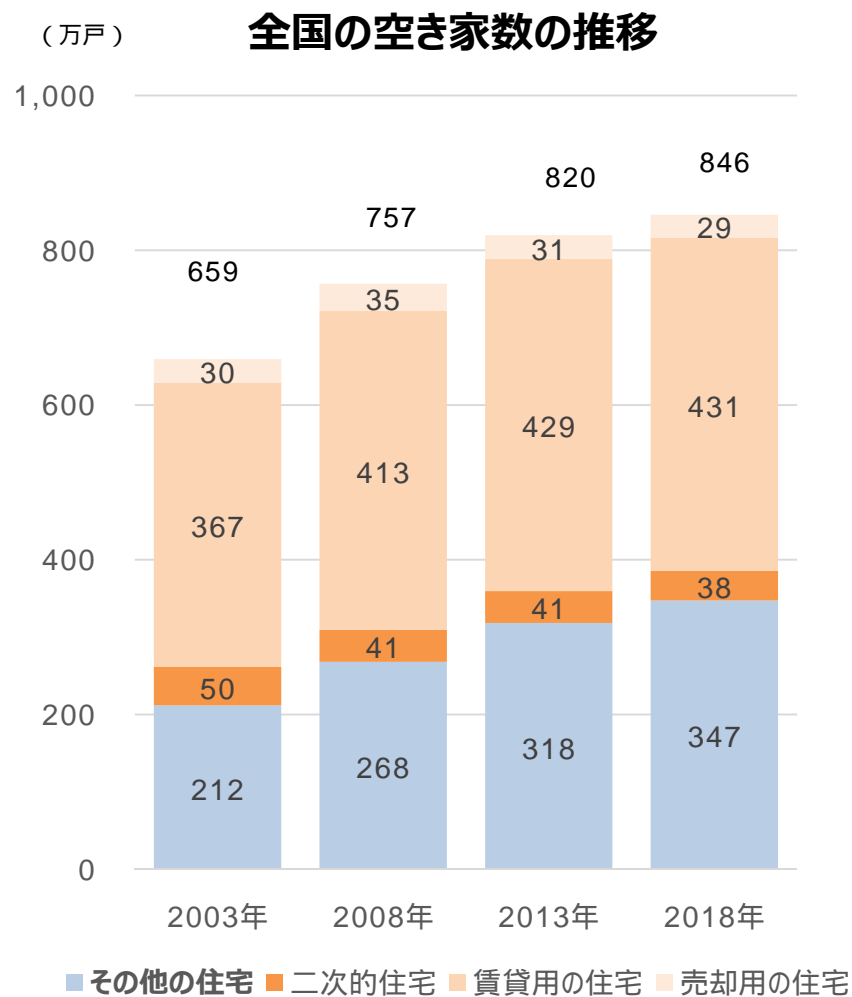
施策	主な個別施策
地域における安心の確立	協働のまちづくりの推進 ・奨励金制度や市民提案制度等による市民の多様な社会活動への参加の促進 ・八戸市連合町内会連絡協議会との連携による加入促進、交付金制度の整備、地域リーダー等の育成を通じた町内会・自治会の活性化
拠点機能の強化と広域連携の推進	シティプロモーションの推進 ・市民の地域に対する誇りや愛着の醸成 ・市内外へ向けた当市の魅力の戦略的な情報発信 交通ネットワークの充実 ・市内及び圏域における路線バスの利便性向上 ・インターチェンジや駅前広場などの交通拠点の整備 広域連携の推進 ・八戸圏域定住自立圏における連携の推進 ・連携中枢都市圏の形成による圏域全体の社会経済のさらなる活性化 ・岩手県北地域などとの県境を越えた連携・交流の推進

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(2) 都市のスポンジ化・インフラの老朽化

● 空き家の動向

八戸市でも、空き家は増加するものと予測され、特に、利用の予定が分からない「その他」の増加が懸念される



出典) 住宅・土地統計調査

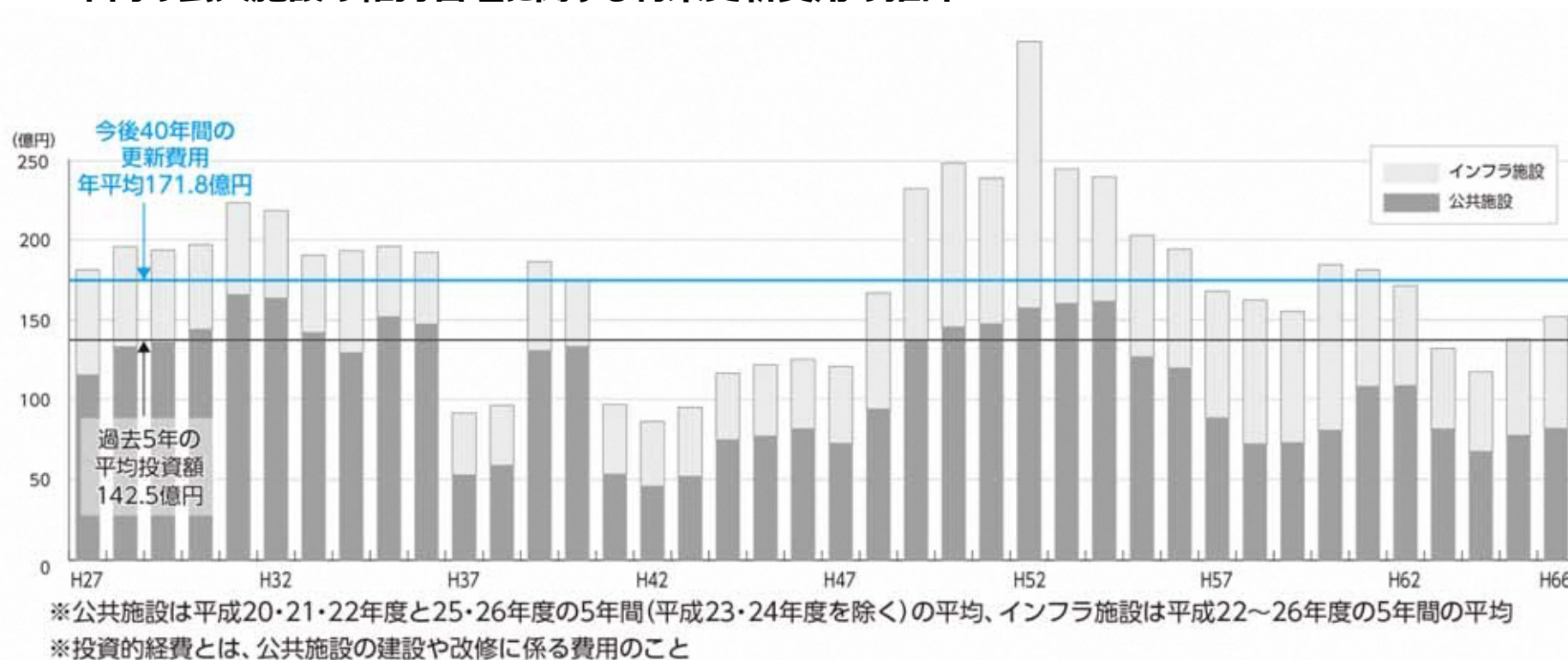
1. 少子高齢化・人口減少の進行

(2) 都市のスポンジ化・インフラの老朽化

● 公共施設およびインフラ施設の将来更新費用推計

八戸市の現在所有する公共施設等をそのまま更新（建替えや大規模改修等）する場合、年平均で171.8億円の費用が見込まれる
これは、過去5年間にかけた投資的経費の年平均142.5億円の約1.2倍となる

市内の公共施設の維持管理に関する将来更新費用の推計



出典) 八戸市公共施設等総合管理計画

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(2) 都市のスポンジ化・インフラの老朽化

<参考> 都市計画マスタープラン 全体構想・コンセプト

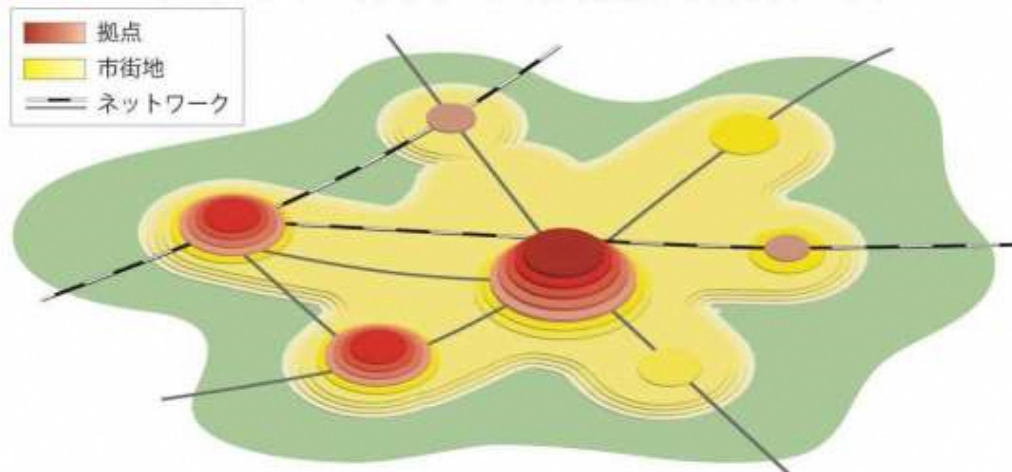
都市活力の維持・向上を図りながら、
みんなが住みやすい・住み続けられるまちを実現する、

コンパクト&ネットワークの都市構造

を構築します。

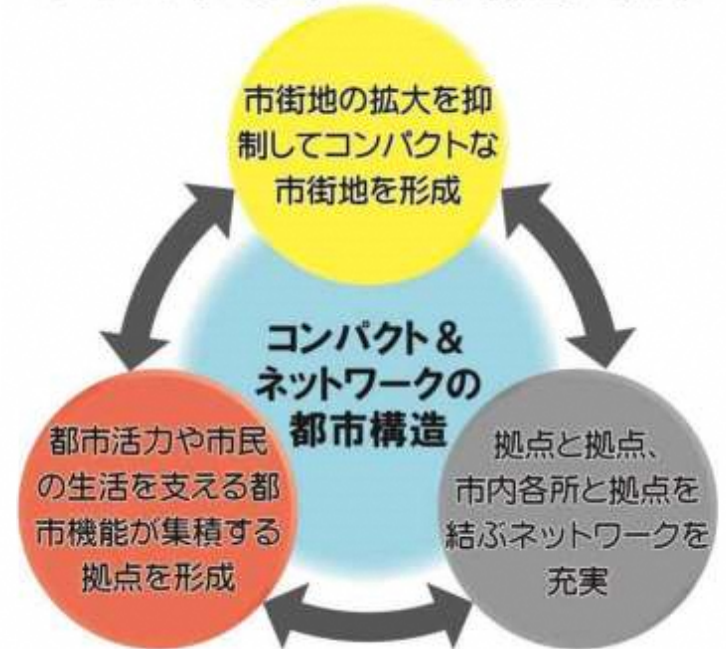
『コンパクト&ネットワークの都市構造』とは、市街地の拡大を抑制してコンパクトな「市街地」を形成するとともに、都市活力や市民生活を支える「拠点」の形成、市内各所と拠点を結ぶ公共交通などの「ネットワーク」の充実を推進するものです。
これにより、人口が減少する中でも都市活力の維持・向上を図りながら、みんなが住みやすい・住み続けられるまちの実現につなげていきます。

〔コンパクト&ネットワークの都市構造〕の形成イメージ



持続可能な都市づくりを目指す「コンパクト & ネットワークの都市構造」

〔コンパクト&ネットワークの都市構造〕の概要



出典) 八戸市都市計画マスタープラン

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(2) 都市のスポンジ化・インフラの老朽化

<参考> 八戸市公共施設等総合管理計画

長期的視点を持ちながら段階的に取り組む必要があることから、計画期間は2016年度（平成28年度）から2025年度（令和7年度）までの10年間。人口減少および少子高齢化、施設の老朽化、更新時期の集中に対応するため、次の4つの基本方針に基づき、適切な管理を推進

公共施設等の管理に関する基本方針

安全性の確保

危険性が高いと認められる公共施設等については、迅速かつ適切に改修・保全等の措置を講じ、市民の安全を確保します。

予防保全の実施と長寿命化

老朽化が進む施設のライフサイクルコスト縮減に向けて、予防保全の視点で維持管理を適切に実施し、施設の長寿命化を図ります。

有効活用と総量の適正化

まちづくりに関する計画との整合を図りながら、人口減少や市民ニーズの多様化、ユニバーサルデザイン化などに対応した公共施設のあり方を検討し、施設の有効活用と総量の適正化を図ります。

効率的な管理運営と更新費用の平準化

管理運営の効率化による運営コストの縮減、建替え・更新時期の分散による財政負担の軽減を図ります。

1. 少子高齢化・人口減少の進行

(2) 都市のスポンジ化・インフラの老朽化

<参考> 八戸市公共施設等総合管理計画

基本方針に基づく取組

取組	取組内容
点検・診断の徹底	現在行っている定期点検や診断を引き続き適切に実施するとともに、関係部局において危険箇所等の情報共有を図りながら、緊急性のあるものについては迅速に対応。また、点検・診断結果に基づく施設の状態を詳細に把握・蓄積し、維持管理に活用
維持管理の適正化	随時、公共施設等の劣化状況等を把握しながら、修繕や改修、更新など、効率的かつ適正な維持管理に努める。また、耐用年数経過後の更新に当たっては、単に同規模で更新するのではなく、利用者数等の見込みに応じた適正な規模への縮減を検討。施設の改修・更新等に当たっては、高齢者、障がい者、子育て世代、外国人等、誰もが安心して快適に利用できるように、ユニバーサルデザインの考え方に対応した整備を進める
長寿命化の推進	長期的視野に立ち、ライフサイクルコスト縮減や公共施設等の維持管理に係る予算の平準化を図るため、対処療法的な維持管理（事後保全）から計画的な維持管理（予防保全）へと管理手法の転換を行うなどにより、長寿命化に努める
耐震化の推進	人口減少や少子高齢化等の人口動態の変化に対応した公共施設等の規模や配置の適正化を実現させるため、異なる機能を持つ施設の複合化や類似施設の集約化等により、必要な市民サービスの確保にも十分配慮しながら統廃合を検討
既存施設等の統廃合	人口減少や少子高齢化等の人口動態の変化に対応した公共施設等の規模や配置の適正化を実現させるため、異なる機能を持つ施設の複合化や類似施設の集約化等により、必要な市民サービスの確保にも十分配慮しながら統廃合を検討 除却の推進
除却の推進	老朽化等により廃止され、かつ、今後も利用見込みのない施設については、老朽化による破損等により周辺環境や治安に対して悪影響を及ぼす可能性があるため、施設周辺の安全や景観等に配慮しつつ、優先順位を定めて計画的に施設の除却を進める

1. 少子高齢化・人口減少の進行

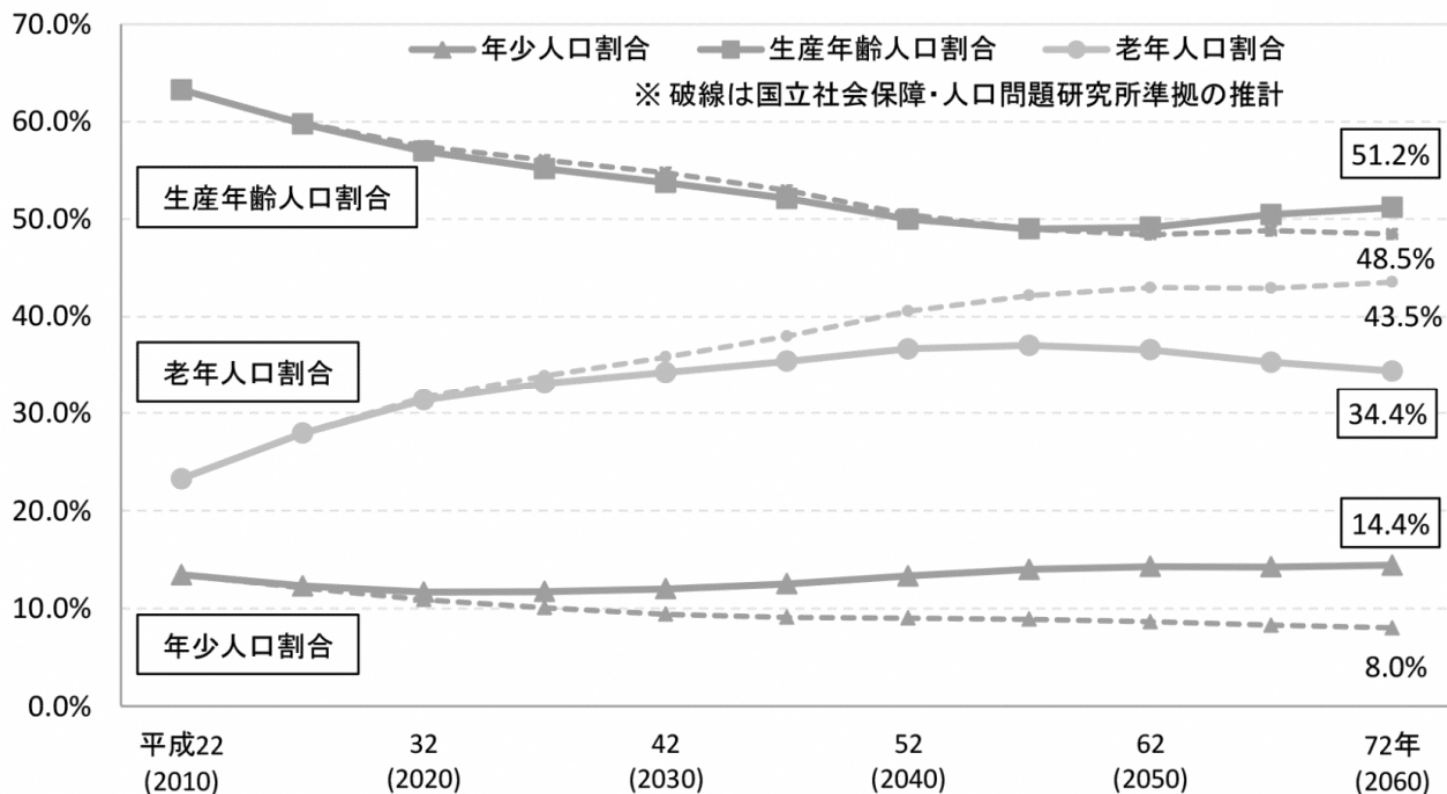
(3) 少子・高齢化

2060年の高齢化率は34.4%、年少人口率は14.4%
(合計特殊出生率2.07：2040年)と予測

合計特殊出生率の予測（八戸市人口ビジョン）

2030年に1.8、2040年に2.07まで上昇する。（国の長期ビジョンや青森県の長期人口ビジョンと同様）
出生率の向上は、国策が大きく影響するものと考えられ、当市においては全国平均とほぼ同水準で推移していることから、今後の国・県・市の連携した取組により全国平均と同水準に改善していくことを見込む。

八戸市人口ビジョンの人口推計・高齢化率の予測



2. 技術の進展

● Society 5.0（超スマート社会の到来）

情報社会（Society 4.0）から超スマート社会（Society 5.0）に進展



<https://www.gov-online.go.jp/cam/s5/#>

出典) 内閣府HP

2. 技術の進展

● Society5.0の実現に向けた動き

国の大きな政策の方針

- 成長戦略実行計画
- 骨太の方針2019
- まち・ひと・しごと創生基本方針2019

“Society5.0”の実現

を位置付け

地方での展開の方向性（例）

地域コミュニティの再生と維持

就業の場の確保
・生活サービスの確保
若者の「生活環境を変えたい」
という意識の変化を捉えた
担い手の確保

地域の安心・安全の確保

災害の発生予防に資する
防災インフラの整備
災害に対応できる人材の確保
インフラの適正管理の推進等

出典) 内閣府HP 地域力強化戦略本部資料 (総務省)

2. 技術の進展

● Society5.0の地方での展開（実装）の方向イメージ

〔技術革新〕

医療

5G
4K・8K
クラウド



〔地方での実装イメージ〕



遠隔医療、医療情報をクラウドで共有

☆【未来の姿】「いつでもドクター」



教育

クラウド



いつでもどこでも教材を活用できるクラウドプラットフォーム
(タブレット端末を持ち帰っての家庭学習)

☆【未来の姿】「パノラマ教室」



自治体

業務効率化AI・RPA
多言語翻訳



保育所の利用調整業務が1,500時間が数秒に

☆【未来の姿】「どこでも手続き」



出典) 地域力強化戦略本部資料 (総務省)

2. 技術の進展

● Society5.0の地方での展開（実装）の方向イメージ

〔技術革新〕

農業

自動運転、
ドローン



トラクターの自動運転

〔地方での実装イメージ〕



森林林業クラウド
クラウドやドローンを活用した森林
資源管理

☆【未来の姿】「全自動農村」



観光

多言語翻訳
(来年には10言語が
TOEIC800点レベル)



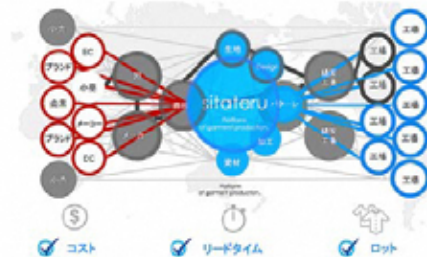
多言語音声翻訳活用(京浜急行電鉄・三菱地所)

☆【未来の姿】「時空メガネ」



地場産業

ネット販売
マッチングプラットフォーム



中小の縫製工場
の効率的な受発
注のマッチング

☆【未来の姿】「職場スイッチ」



5G・セキュリティ

5G、4K・8K



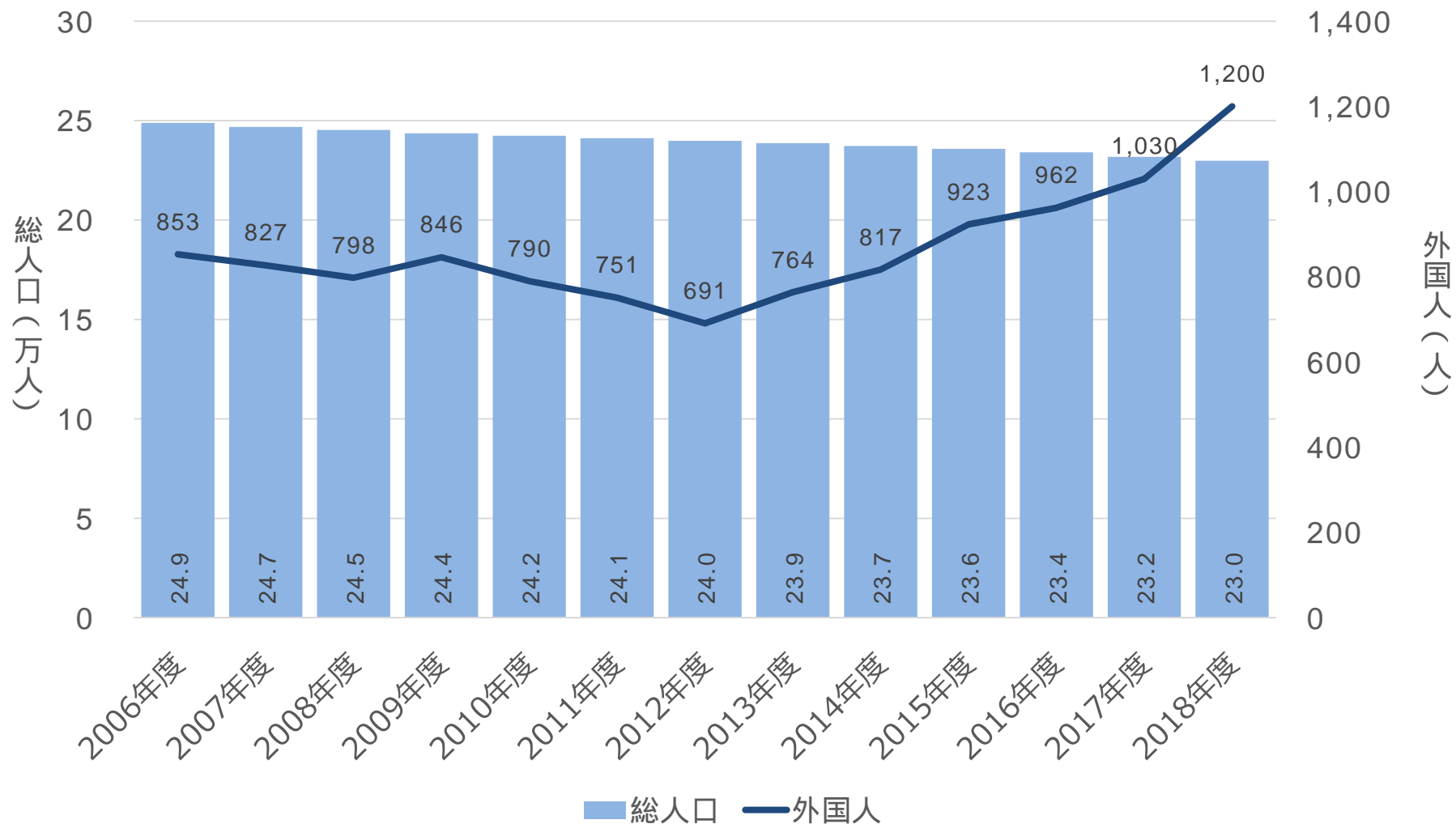
古民家や蔵を改装したサテライトオフィスにて4K等の映像編集を実施

出典) 地域力強化戦略本部資料 (総務省)

3. 国際化の進展

●市内の外国人の人口推移

2012年度以降、外国人人口の着実な増加、2018年では1,200人まで上昇

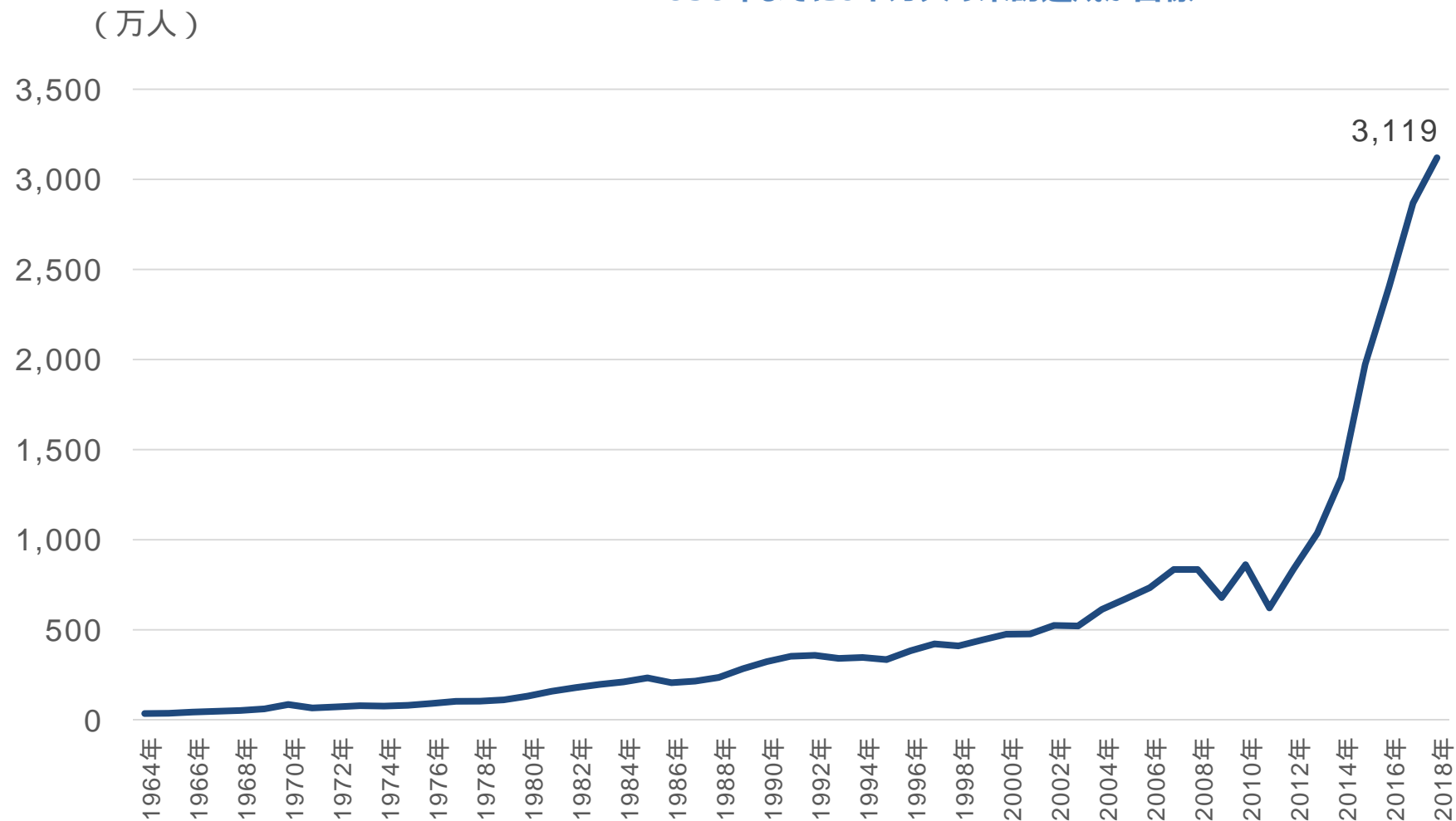


出典) 住民基本台帳(2011年度以前は外国人登録者数)・各年度3月末

3. 国際化の進展

● 全国訪日旅行者数の推移

「明日の日本を支える観光ビジョン」では、2020年までに4千万人、2030年までに6千万人の来訪達成が目標



出典) 日本政府観光局

4. 今後想定される市内外の動き

● 今後実施が予定されている市内外の動き

※10月頃を目途に庁内照会を行い、その結果を踏まえ情報を追加していく予定

(例)

青森国民スポーツ大会（2025年）

市制施行100周年（2029年）など